

第99回WIN定例講演会・第54回人間情報学会講演会
『生体センシングによる健康理解の最前線』
睡眠メカニズムから職場環境デザインまで

2026年9月18日(金) お茶の水女子大学 国際交流プラザ 多目的ホール

NPO WIN 理事会 (12:30 - 13:00 会場:お茶の水女子大学 国際交流プラザ 多目的ホール)
NPO WIN 総会 (13:00 - 13:20 会場:お茶の水女子大学 国際交流プラザ 多目的ホール)



日 時: 2026年9月18日(金) 14:00 - 17:00
会 場: お茶の水女子大学 国際交流プラザ2階 多目的ホール(東京都文京区大塚2-20-1)
会 費: WIN会員: 1万円、一般: 1万5千円、学校関係者: 3千円
定 員: 80名限定(先着順)
お申込サイト: <https://win99ahi54-lecture.peatix.com>

【概要】

本講演会では、生体センシング技術を用いて、人間の一日の健康状態をどのように理解し、改善につなげられるかを、「睡眠」「生活」「職場環境」の観点から統合的に探究する。まず、睡眠研究の世界的権威より、睡眠メカニズムの最新知見と、健康睡眠を実現するための新たな介入法の可能性について紹介いただく。続いて、スマートリングを活用した生体センシングに基づく睡眠改善、および、熱中症対策サービスの開発と実用化を解説いただく。さらに、生体情報と位置情報を統合したオフィス空間評価システムを通じて、職場環境と生理状態の関係性を可視化し、働く環境の改善にどう活かせるかを紹介いただく。本講演会を通じて、生体センシングがもたらす「働く・暮らす・眠る」の包括的な健康理解と、その応用可能性について議論する。

14:00 - 14:05 講演会概要説明

人間情報学会 理事/青山学院大学 教授 ロペズ ギヨーム 氏



14:05 - 14:50 講演1 『睡眠の謎に挑む ～健やかな睡眠から始まるウェルネス～』

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 機構長・教授 柳沢 正史 氏

筑波大学医学博士課程修了。31才で渡米し、テキサス大学サウスウェスタン医学センターとハーワードヒューズ医学研究所で研究室を主宰。睡眠・覚醒を制御するオレキシンの発見等で知られ、2003年米国科学アカデミー正会員。2012年より文部科学省WPIプログラム 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIIIS) 機構長・教授、現在に至る。2017年、筑波大発のスタートアップベンチャー企業「株式会社S'UIMIN」を起業。紫綬褒章、慶應医学賞、文化功労者、ブレークスルー賞、クラリベイト引用栄誉賞など受賞多数。



14:50 - 15:35 講演2 『スマートリングに何ができて、何ができないか
ー 睡眠と熱中症の現場から 』

ブロードバンドジャパン株式会社 代表取締役社長 水野 裕識 氏

1991年早稲田大学理工学部電子通信学科卒業、博士(情報工学)、人工知能学会受賞。1997年富士通株式会社に入社し、国家プロジェクト「リアルワールドコンピューティング(RWC)」に参画。2005年ブロードバンドジャパン株式会社を創業、代表取締役役に就任。2017年よりヘルスケア事業を拡大し、法人向け睡眠測定サービス、熱中症対策サービス「HEAT119」等を実用化。専門はAI・情報工学。



15:45 - 16:30 講演3 『生体情報と位置情報を活用した
オフィス空間評価システムの実用化 』

株式会社竹中工務店 設計本部 環境デザイン部長 伊勢田 元 氏

2006年3月、東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻修了。同年4月、株式会社竹中工務店に入社。以降、事務所ビルを中心に設備設計業務に従事。12年～15年にシンガポール赴任、15～18年にUC Berkeley客員研究員を経て、2019年より建築環境に関する計画・設計・コンサルティングや戦略的開発に従事。「ZEB」実現に向けた設計ツール「ZEBIA®」を発表し、関連技術を含め2024年度省エネ大賞経済産業大臣賞を受賞。他に、オフィス空間評価システム「GISTA®」、土地のポテンシャル評価プラットフォーム「GISCOVERY®」、建物設計用将来気象データ「Met.box®」の開発を担当。

16:30 - 17:00 WINグループ活動報告 WIN理事長 板生 清

講演会出席者 名刺交換会・交流会

日 時: 2026年9月18日(金) 17:00 - 18:00
会 場: 国際交流プラザ 多目的ホール
会 費: 千円(原則として、講演会ご出席者様のみ、ご参加頂けます。)